作成日: 2025 年 9月 8日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法 は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可 しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施され ます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を 賜りますようお願い申し上げます。

<u>この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ</u> 先へ電話等にてご連絡ください。

非小細胞肺癌における進行期症例と術後再発症例に対する Osimertinib の投与期間と予後に関する調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2016年1月1日から2021年12月31日に昭和医科大学横浜市北部病院呼吸器センターで0simertinib(商品名 タグリッソ)の治療を行った患者さん

2. 研究目的 方法

EGFR 遺伝子変異のある非小細胞肺癌に対しての治療で osimertinib は非常に有効性の高い治療として 普及しており、進行期肺癌や術後再発肺癌の治療に用いられています。ただ、治療経過中に薬に対して の耐性を生じることがあり、薬が効かなくなることもあります。この調査によって、進行期肺癌に対す る治療と術後再発に対する治療における osimertinib の効果の違いの有無を確認することによって、手 術治療を osimertinib 投与前に行うのが良いかどうかの判断の一助となります。調査では診療録を確認 し、進行期の患者さんと術後再発の患者さんの osimertinib 投与期間の違いや予後の違いを調べます。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査 結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景(性別、年齢、診断名、治療開始日、手術日、術式、治療終了日、治療関連事象、転帰)

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学病院呼吸器センター 鈴木 浩介

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属:昭和医科大学病院呼吸器センター 氏名:鈴木 浩介

住所:神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央35-1 電話番号: 045-949-7257